

日本医学物理士会 医学物理士セミナー - 第3回 DIR 実技講習会 -

一般財団法人 日本医学物理士会 代表理事 福士政広
主催：一般財団法人 日本医学物理士会
協賛：株式会社日立製作所

日本医学物理士会では、DIR 実技講習会を下記の通り開催致します。

近年、DIR (deformable image registration)を搭載した治療計画装置や治療計画支援ソフトウェアが普及し始めています。今後この DIR を搭載した装置を導入する施設はさらに増加していくと予想されます。ただ、この DIR は新しい技術であり、各施設が試行錯誤しながら臨床現場で使用しているのが現状です。そこで日本医学物理士会では、DIR 実技講習会を企画致しました。本講習会は少人数での講義と実習を通して、DIR の原理、精度検証方法、放射線治療における活用方法について学んで頂くことを主旨としております。詳細はプログラムを御覧ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

(1) 参加申込の web フォーム

以下の申込兼アンケートフォームにて、必ずアンケートにお答え頂ますようお願い致します。

URL :

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdmHaT-nTqIzszuKf4IoAtxhWIanXZomE027AQUF7DhQJjqEQ/viewform>

(2) 参加申込の締め切り：6/23【金】

(3) 講習会日時：平成 29 年 7 月 21, 22 日 (金, 土) ※1 日目は自由参加です。

(4) 場所：日立メディカルフォーラム 柏 (MFK) 2 階

〒277-0804 千葉県柏市新十路 2-1

つくばエクスプレス「柏たなか駅」から徒歩、もしくは「柏の葉キャンパス駅」からタクシー

URL : <http://www.hitachi.co.jp/products/healthcare/mfk/contents02.html#access>

(5) 参加対象者：

DIR を学びたい医学物理士、放射線技師、医師。基礎的な内容を多く含むため、DIR 初心者の参加も歓迎します。

※本講習会は、RayStation を使用した実習になります。

(6) 募集人員：20 名

先着順ではありません。受講者多数の場合、参加申込時のアンケート結果を参考に受講者選定させていただきます。

(7) 参加費：

日本医学物理士会 正会員・準会員 15,000 円 （【注意】講習会参加の申込み時点で会員・準会員であることが適用条件となります。） / 非会員 30,000 円（事前振込み）

【注意】日本医学物理学会（JSMP）とは異なります。お間違いのないようお願い致します。

(8) 単位：医学物理士認定の業績評価点 5 点（コード E2）が付与されます。

【備 考】

- ・ 宿泊については各自でご手配下さい。
- ・ 講習会内容は次頁に記載しています。
- ・ ご不明な点は日本医学物理士会ヘルプデスク e-mail（jcmp-desk@bunken.co.jp）にご連絡下さい。

【第3回DIR実技講習会プログラム】

7月21日（金）※参加必須ではありません。		
時間	内容	講師
15:30-17:30	RayStation の基本操作	八木雅史（大阪大学） 木藤哲史（都立駒込病院） 角谷倫之（東北大学） 藤田幸男（東海大学）
	情報交換会（※1）	
7月22日（土）		
9:30-9:55	受付	
9:55-10:00	開会挨拶	木藤哲史（日本医学物理士会・企画委員）
10:00-10:30	DIR の概要（講義）	角谷倫之（東北大学）
10:30-11:00	DIR の QA（講義）	藤田幸男（東海大学）
11:00-11:10	実習内容説明	角谷倫之（東北大学）
11:10-13:00	RayStation を用いた DIR 実習：1 （※2）	角谷倫之（東北大学） 藤田幸男（東海大学） 八木雅史（大阪大学） 木藤哲史（都立駒込病院）
13:00-14:00	ランチョンセミナー・休憩	株式会社日立製作所
14:00-17:00	RayStation を用いた DIR 実習：2 （※2）	藤田幸男（東海大学） 八木雅史（大阪大学） 角谷倫之（東北大学） 木藤哲史（都立駒込病院）
17:00	閉会挨拶・解散	木藤哲史（日本医学物理士会・企画委員）

※1：会費制ですが、初日から講習会に出席される方は、他施設の方々との交流を深めるためにも、是非ご参加下さい。「柏の葉キャンパス駅」周辺での開催を予定しています。

※2：実習内容

- ・頭頸部症例画像を用いた CT-CT 間の DIR（線量分布合算を含みます。）
- ・肺症例画像を用いた CT-CT 間の DIR
- ・骨盤部画像を用いた CT-CBCT 間の DIR（線量分布合算を含みます。）
- ・解剖学的指標、ダイス係数等を用いた DIR の精度評価
- ・その他（フリーDIR ソフトウェアの紹介等）

当日の進行度合いにより、プログラムと時間が多少異なる場合がございます。予めご了承下さい。

都合により、当日の講師の交代を事前にお知らせ出来ない場合がございます。予めご了承下さい。